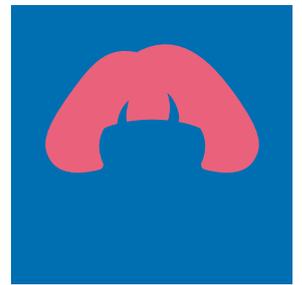
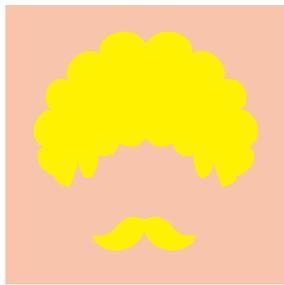
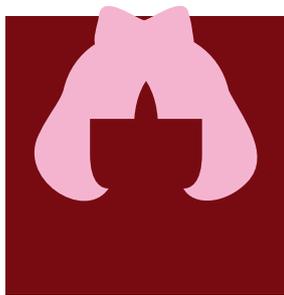
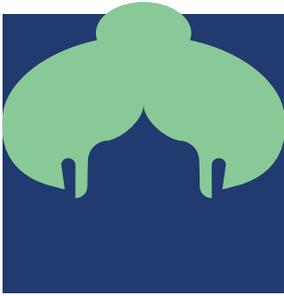


マンダムレポート2024



BE ANYTHING,
BE EVERYTHING.



mandom

Introduction



人間系企業「マンダム」が応援する社会実現

BE ANYTHING, BE EVERYTHING.

意味：なりたい自分に、全部なろう。

私たちの提供する製品、サービスは、社会インフラ的なものでもなく、食料品でもなく、医薬品でもありません。つまり、これがないと人びとが生きていくことに直接支障が生じるという類のものではありません。

“自分らしく”、“自信を持って”、
“いきいきと前向きに”

化粧品はそういった願望を満たすことができるモノの中のひとつだと私たちは思っています。何でもない一日の心情に共感し寄り添い、使用することで自信と元気が湧いてくる、そんな化粧品によって、世界中の生活者に対してお役立ちすることができると思っています。

化粧品からはじまるなりたい自分。



人間にしかない力 「想像力」×「創造力」

健・清・美・楽

私たちの提供する化粧品、およびそれに関連するサービスは、“自分らしい美しさ、カッコよさ”をアピールしたり、人前でも自信が持てる自分を演出するために使用するものなので、美的感覚や、情緒的感性、目利き力が求められ、文化的要素が強い産業だと言えると思います。

だからこそ、マンダムはAIやロボットにはできない、人にしか成しえない価値である、人の気持ちを思いやる心を持ち、人が喜ぶ姿を想像する『IMAGINATION』、人に役立つ価値を創造する『CREATIVITY』こそが大切だと考えています。

社員が2つのソウゾウリョクを最大限に発揮して「健・清・美・楽」の領域で、生活者に発見と感動を与え、共感をいただける新しい価値を提供する集団、

「人間系」企業を志向しています。



代表取締役 社長執行役員
西村 健

編集方針

マンダムグループは、ステークホルダーの皆さまに中長期的な価値創造についてご理解いただくために、2018年より「マンダムレポート(統合レポート)」を発行しております。「マンダムレポート」では、従来の「考働レポート(CSRレポート)」も統合したレポートとし、企業としてより統合された情報発信に努めるとともに非財務情報の充実を図っております。本レポートの編集に当たっては経済産業省の「価値協創ガイドンス」等を参考にしつつ、マンダムの企業価値向上にとって重要性の高い情報を中心に簡潔にまとめております。

詳細な情報につきましては、 当社ウェブサイトをご参照ください。

- 投資家情報 : <https://www.mandom.co.jp/ir/>
- サステナビリティ情報 : <https://www.mandom.co.jp/sustainability/>

対象組織

株式会社マンダムおよび国内外の関係会社
※詳細はP.90「マンダムグループ会社」をご参照ください

対象期間

2023年度(2024年3月期)

- マンダム、日本国内グループ会社 : 2023年4月1日～2024年3月31日
 - 海外グループ会社 : 2023年1月1日～2023年12月31日
- (注)発行時点での最新の情報も可能な限り記載しました

参考にしたガイドライン

本レポートの作成に当たっては、IFRS財団提唱の「国際統合報告フレームワーク」、経済産業省発表の「価値協創ガイドンス」を参考にしています。

Environment
Social
Governance

価値協創
ガイドンス

【将来の見通しの記述について】

このレポートに記載されている株式会社マンダムの現在の計画、戦略、確信などのうち、過去の事実以外のものは株式会社マンダムの将来の業績に関する見通しの記述であり、現在入手可能な情報に基づく経営陣の仮定と確信に基づくものであります。これら将来の見通しの記述は、すでに知られているリスク、知られていないリスクや不確かさ、その他の要因などを含み、株式会社マンダムの実際の経営成績、業績などはこのレポートに記載した見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。また、記載金額は単位未満を切り捨てております。

新しい中期経営計画、 第14次中期経営計画『MP-14』が スタートしました

『MP-14』最終年度の2027年12月は当社創業100周年の記念すべき節目となります。
同時に当社初の長期ビジョン『VISION2027』の私たちのありたい姿の実現を目指す年でもあります。
非常に重要なタイミングではありますが、加えて次の100年においても生活者へのお役立ちを続け、
持続的に成長を続けるための通過点と位置付けて、次の100年を見据えた成長基盤構築に注力します。
いっそうグループ経営を推進することで、真のグローバル企業として経済的価値、社会的価値双方の
拡大による企業価値拡大を目指してまいります。

目次

理念、aboutマンダム(過去～現在のマンダム)

- 04 企業理念
- 06 お役立ちの歴史
- 08 展開エリア
- 10 保有ブランド
- 12 数字でわかるマンダムの強み

価値創造ストーリー(現在のマンダム)

- 14 **トップメッセージ**
- 20 人間系企業マンダムグループの価値創造モデル
- 22 各ステークホルダーとの共創と対話
- 24 サステナビリティ方針・体制・目標

創業100周年、次の100年を見据えた成長戦略

- 28 MP-14、スタート
- 30 過去中期経営計画(MP-10～13)振り返り
- 32 第14次中期経営計画(MP-14)
- 38 MP-14トピック
- 40 MP-14財務戦略
- 42 MP-14人財戦略

マテリアリティを実現するための当社の強みと 具体的な取り組み(現在～未来のマンダム)

- 44 マテリアリティ1 気軽に楽しめるおしゃれ文化の創造
- 50 マテリアリティ2 多様な生活者へのお役立ち拡大
- 54 マテリアリティ3 社員と会社の相互成長の実現
- 57 マテリアリティ4 持続可能な地球環境への取り組み
- 61 マテリアリティ5 持続可能な原材料調達
- 64 マテリアリティ6 企業基盤の継続強化
- 69 コーポレートガバナンス
- 76 役員の紹介

データ集

- 78 経営ならびに財務の分析
- 80 11年財務・非財務ハイライト
- 82 連結財務諸表
- 88 マンダムグループの沿革
- 90 グループ会社/会社概要/株式・投資家情報